

第 9 回

解 答

問1 ③ 問2 ④ 問3 ③ 問4 ③ 問5 ③ 問6 ②
 問7 ④ 問8 ③ 問9 ② 問10 ② 問11 ② 問12 ③
 問13 ③ 問14 ③ 問15 ④

解 説

問1 「私は時間のあるときはいつもクラシック音楽を聴いて楽しめます」

正解⇒③ enjoy は〈動名詞を目的語〉にする動詞で、enjoy *doing* で「～して楽しむ」。

〈動名詞を目的語にする入試頻出動詞〉

avoid/deny/finish/give up/mind/practice/put off/stop

問2 「その時計の値段は高い」

正解⇒④ 〈値段〉が「高い」「低い」は *expensive* ; *cheap* ではなく、*high* ; *low* で表現する。ex. I bought the watch at a *low price*. 「その時計は安値で買った」 *expensive* ; *cheap* が用いられるのは〈具体的な品物が主語〉の場合。ex. The watch is *expensive*. 「その時計は高価だ」

〈参照〉第3回 問9

問3 「若いときはできるだけ多くの本を読んでおくべきである」

正解⇒③ *as ~ as possible* (できるだけ～) の～に *many books* (多くの本) を組み込むので、語順は、*as many books as possible* となる。①の *read books as many as possible* が不可なのは、*as ~ as possible* をとると *read books many* となるため。

問4 「お金を受け取り次第チケットをお送りします。」

正解⇒③ *the moment S V (that) ...* は「…するとすぐに (=as soon as ...)」という意味で接続詞的に用いられる。同意表現として *the minute S V* と *the instant S V* がある。

問5 「彼の成功物語はできすぎていて信じられない」

正解⇒③ *too good to be true* で「うますぎて信じられない、本当とは思えない」。

〈参照〉第1回 問7

問6 「道に迷ったようですね」「ええ、そうだと思います」

正解⇒② 相手の発言中の *you have lost* を受け、*I'm afraid I have lost my way.* の *lost my way* を省略した形が正解になる。*I'm afraid ~* 「(残念ながら) ~ではないかと思う」

〈省略のある I hope / I'm afraid〉

“Will he recover soon?” 「彼の病気はすぐに直りますか」

→ “*I hope he will (recover soon).*” 「そうだといいんだが」

→ “*I'm afraid (he will) not (recover soon).*”

「ちょっと無理だと思うよ」

問7 「10代の若者のほとんどが将来を案じている」

正解⇒④

be anxious about ~ 「～を心配して、～が気がかりで」

be anxious for ~ 「～を切望して、～を心配して」

be anxious to do 「～したい」

cf. *be afraid to do* 「こわくて～できない」

問8 「この装置の発明者は誰だと思いますか？」

正解⇒③ Who(S) is(V) the inventor(C) ? に do you think が挿入された形で、Whoの直後に do you think がくる。do you know と尋ねる場合、Yes/No で答えることになる。したがって、Do you know who is the inventor of this machine? となる。cf. Who do you think she is? 「彼女は誰だと思いますか」

問9 「いかに成功しようとして、彼は幸せではない」

正解⇒② no matter how ~ で「どんなに~であろうと (=however ~)」。
cf. no matter what ~ [whatever ~] 「たとえ何であろうとも、何が [を] ~しても」

問10 「トムはどうしてここにいないんだ?」「電車に乗り遅れたにちがいないよ」

正解⇒② ‘must have + 過去分詞’ は「~したにちがいない」という意味で〈過去のことについての確信のある推量〉を表す言い方。まだ姿を見せないトムの消息を述べるにはこの表現がふさわしい。① might as well do は may as well do 「~しても悪くない、したほうがよい」のていねいな言い方。③ will miss は単なる未来形。④ would have missed は仮定法過去完了の帰結節の形で、If 節がないので不可。

〈助動詞+完了形〉の訳し分け

- ・ She may have seen the accident. 「事故を見たかもしれない」
- ・ She must have seen the accident. 「事故を見たにちがいない」
- ・ She cannot have seen the accident. 「事故を見たはずがない」

問11 「ホワイト氏は来月京都を見物するのを楽しみにしています」

正解⇒② 「見物する」という場合 sights を使う。do [see] the sights of ~ 「~の見物をする」

問12 「この家を取り壊したらと私は示唆した」

正解⇒③ pull down ~ で「~を取り壊す」。ここは受身形。be と原形があるのは suggest に続く that 節中の should が省略されているため。
cf. He suggested that we (should) have lunch at the restaurant.
「彼はそのレストランで食事をしないかと言った」

問13 「何かお役にたてれば幸せです」

正解⇒③ be of service (to ~) で「(~の) 役に立つ」。

〈of+名詞〉

- of help 「役立つ」 = helpful
- of use 「役立つ」 = useful
- of importance 「重要な」 = important
- of no use 「無用な」 = useless

問14 「彼女は最後から2番目にオフィスを出た」

正解⇒③ the last but one で「最後から2番目」。この but ~ は「~を除いて」を意味しており、「1つを除くと最後」、すなわち「後ろから2つ目」となる。

cf. the last but two [three] 「最後から3番目 [4番目]」

問15 「電車の中でジョンはめったに席を老人に譲らない。老人をもっといたわるようにするべきである」

正解⇒④ rarely 「めったに~ない」が入る。後続の内容を考えると否定的な意味を表す語が適切である。